

働いてよし&暮らしてよし むらやまの企業

# 田宮印刷株式会社

山形市にある田宮印刷株式会社の若手社員、鈴木翔子さん取材しました！  
鈴木さんは、東北芸術工科大学のデザイン工学部を卒業後、2014年に入社しました。現在は、営業1課で勤務しています。

## (1) 仕事内容編

——現在、どのようなお仕事をしていますか。

現在は営業を担当しています。法人営業と呼ばれる、会社と会社とのやりとりを行います。

チラシ、パンフレット、動画やウェブサイトの作成の相談などが主な仕事です。紙だけではなくウェブやデジタルの仕事もあります。



——営業の仕事の難しいところや良いところはどんなところですか。

営業はお客様と一番にふれあいます。問題があるときは直接クレームとして指摘を貰うこともあります。工場や制作の現場の橋渡しも営業の仕事であるため、納期が迫ると板挟みになることもありますね。

でも、外に回る時間が多い分、気分転換が出来る所が良いところですね。私自身は山形市と置賜地域で営業の仕事をしているので、山形市から置賜に行くときの移動時間はドライブのように気分転換出来ています。

——営業にはどのような人が向いていますか。

コミュニケーションが上手にとれる人が向いていますね。いろんな業種の方とお会いするので、業種にとらわれずに好奇心を持って接することが大切だと思います。

——**大学で学んだことを営業で生かしていますか。**

活かし切れていないというのが正直な所ですね。大学は、芸術工科大学企画構成学科でマーケティング、広告のしくみ、商品開発を勉強していました。

学校ではとてもハイレベルなことを学びました。話すというスキルは活かすことが出来ていると思いますが、大学で学んだことを活かすのは今後の発展途上ですね。

——**営業の仕事では、どのような資格が必要になりますか。**



—昨年（2019年）、プロモーション・マーケターという資格を取得しました。ネットマーケティングという資格も取りました。

資格を取ることで、自分がお客様の役に立てるという面で勉強になったということが大きいです。ネットマーケティング検定でウェブの知識を得ることが出来、プロモーション・マーケターでは広告の仕組みやマーケティングの知識を得ることが出来ました。そこで得た知識を応用してお客様に提案することも出来ています。会社では、資格の応援をしてきている為、働きやすいです。

——**「資格の応援」とはどのようなことですか。**

社員が自分で決めた目標に対して、田宮印刷では、検定料や交通費を補助してくれました。自己啓発補助と言われている制度です。

**（2）職場編**

——**田宮印刷に就職を決めた理由は何ですか。**

正直、入りたい業種は定まっていなかったため、様々な業種を受けました。自分がやりたいことを突き詰めたとき、「地域密着であること」と「大学で学んでいた広告に進みたいと思ったこと」からこの会社に入社しました。



## ——入社して良かったところはありますか。

資格取得を応援してもらえることですね。また、様々な年齢層の方々とコミュニケーションがとれます。（コロナ禍で無くなってしまったのですが、）定期的に部署内で懇親会があります。その他にも、労働組合が中心となってオリエンテーリングなどの定期的な親睦会があります。本社と工場が別棟で分かれているので、部署を越えた交流がなかなか出来ませんが、オリエンテーリングや懇親会があることが、業務においてコミュニケーションが取りやすい理由の一つだと思います。

## ——上司や同僚の方とは仲がいいですか。

そうですね、コミュニケーションは取れています。部署内でデスクが固まって、毎日のミーティングでコミュニケーションを取っています。月2回直属の上司とミーティングをして「仕事で困っていることがないかどうか」などの確認をしています。コロナ前は女性同士だったり、男性も一緒だったり頻繁にご飯に行っていました。



## ——女性にとって働きやすい職場ですか。

女性は働きやすいと思います。女性が全体の2割しかいないため、会社が配慮してくださっていると感じます。育児休暇、介護休暇、希望すれば有給休暇が取れるので、福利厚生がしっかりしている会社だなと感じます。

## ——やりがいを感じるのはどんなときですか。

お客様からの「ありがとう」「助かった」「すごいですね」という何気ない一言がすごく嬉しいです。本当に困っているお客様が間に合ってほっとされていたり、本当にいい物が出来たとき喜んでもらえたり…そこが一番嬉しいです。

### (3) ある日の過ごし方編

#### ●8:30 【朝礼】

当番制で職場の教養を読みます。



#### ●8:40 【ミーティング】

課ごとに当日のスケジュールや伝達事項を共有します。

#### ●10:00 【打ち合わせ】

得意先に出向いて、パンフレットの打ち合わせをします。

#### ●13:30 【打ち合わせ】

前回の打ち合わせを元に作成したチラシの校正(デザイン案)を提出し、お客様から直接意見を聞きます。

#### ●15:00 【撮影】

カメラマンに同行し、撮影の補助をします。お客様の要望をカメラマンに伝え、一緒に撮影を行います。

撮影は人、建物、生ものなど様々です。撮影に出かけることは割と多く、1ヶ月に3、4回出かけることもあります。

#### ●16:00 【帰社・事務作業】

打ち合わせを元に、制作担当や工場への手配を行います。

#### ●18:30 【退勤】

退勤後は家族で談笑しながら、ドラマを鑑賞したり、1人で動画や音楽鑑賞をしたりしていることが多いです。

#### (4) むらやまでの暮らし編

##### ——村山地域での就職を決めた理由は何でしょうか。

出身が山形県であり、山形県から離れたくなかったからです。

村山地域の良いところは、まず、食べものに困らないことですかね（笑）。

そして、自分の働きやすい環境に身を置けることが大きいですね。

食べものが美味しいし、実家も祖父母も山形市なのですごく安心です。近くに家族や友人がいることっていいなと思います。

##### ——好きな食べ物はありますか。

白いお米が好きです。白いお米と、美味しいお肉があれば十分です（笑）。

去年たまたま取材で、「つや姫」「雪若丸」「はえぬき」の食べ比べをさせて貰うことができました。その時は「つや姫」が私は気に入りました。

雪若丸は年配の方に評判が良くて、つや姫は私たちくらいの世代にウケがいいとよく言われています。ぜひ食べ比べしてみてください。

##### ——お昼は社外で食べるのですか。

母がお弁当を作ってくれます。出張でお昼をまたぐ場合は出張先でお昼を食べます。

##### ——出張先で食べたものの中で、一番美味しいと思ったものは何ですか。

衝撃的だったのは、川西町の出張先でお客様に教えていただいた所です。「もちや」という名前のラーメン屋さんでした。冷やしラーメンに直接マヨネーズを入れて食べたということが衝撃的でした。美味しくてびっくりしました。

##### ——仕事が終わって帰宅した後やお休みの日などは、どんな風に過ごしていますか。



退勤後は夜遅くなることも多いのであまり出歩くことはしないです。主に、家族とテレビを見たり、音楽を聴いたり、YouTubeを見たりします。

休みの日は、コロナの前だと、県内外問わず旅行に行きました。

写真を撮ることも好きです。

これは言うべきか悩んだのですが… (笑)。

各地域でご当地キティちゃんを集めてコレクションすることにはまっています。まだ集められていないのは、あと5県くらいですね (笑)。



キティちゃんを集め始めたのは、父母から出張先のお土産として貰ったことがきっかけです。その中で、山形市のキティちゃんでも花笠がいたり、サクランボがいたり…同じ地域でも変わったキティちゃんがいるということに気づいて、面白いなと思い、自分でも集め始めるようになりました (笑)。

——同じ職場にUターンされた方はいますか。

いますね。私の出身大学は芸術やデザインなどやりたいことが首都圏に向いていることが多いです。そのため、大学の卒業生としては外に出て行く人は多かったです。年数を経てフリーランスで戻ってくる人もいますし、親の諸事情で戻ってくる人もいます。また、環境の良さを求めて地元に戻ってくる人、東京で修行して戻って来る人もいます。田宮印刷でも東京でいろんな経験を積んで戻ってきた人がいます。

## (5) まとめ編

——仕事をしていく中で、今後の目標はありますか。

企業理念「お客様の役に立つ企業」に基づいて行動し、「鈴木さんがいい」と言ってもらえるような営業になりたいです！

——これから就活する学生へ向けて、アドバイスをお願いします。

私自身、就職氷河期の頃に就職をしました。山形県内を中心に企業20~30社、様々受けましたが落ちてしまいました。そのとき母から「きっとあなたには自分に合う仕事がある」と言われました。この言葉が大きくて今の自分があると思います。まずは自分が就職するに当たって、何がしたいか？何を軸に仕事をするのか？を決めてから、妥協せず自分の信念を貫いて欲しいと思います。

——最後に、業務課の嵐田さんにもお伺いします。女性が活躍するためにどのような取り組みをされていますか。

法律を守ることは当たり前として、社員がその権利を自由に行使できる職場環境になっていると思います。働きながら育児が出来る環境が整っていて、育児短時間勤務を利用している社員もいます。まだ男性で育児休業を取った社員はいませんが、今後はもっと取りやすくしていきたいと考えています。また、会社では資格取得に係る費用や通信教育の受講料などを負担することで、社員の自己啓発の取組みを支援しています。

——ありがとうございました！

「お客様視点で働いていること」や「もっとお客様にいい提案が出来るように資格を取ったこと」などのお話から、お客様に寄り添った企画・提案の出来る、地域に根ざした会社だなと強く感じました。数字だけで見ると女性の割合が少ないですが、お二人の話を聞いて社内のコミュニケーションが取りやすく、女性も働きやすい会社だなと思いました。

【インタビュアー：山形大学人文社会科学部 和田大志・工学部 河田垂依】

## 田宮印刷株式会社

---

【トータルデザイン 印刷だけじゃない、田宮印刷です。】

私たちは、印刷を請け負うだけの会社ではありません。お客様の課題解決に最適な手法は何か、という点から考え、単発のお仕事から長期のブランディング案件まで、幅広く行っています。

- ・所在地 山形県山形市立谷川 3 - 1 4 1 0 - 1
- ・設立 昭和 20 年 12 月
- ・従業員数 68 名（男性 54 名、女性 14 名）
- ・URL <https://www.tamiya.co.jp/>

